

MG COLLECTION

受け継がれるもの



左：バグウォッシュ会議ニュースレター（1995年度。ノーベル賞受賞時）
 中：第55回バグウォッシュ会議年次大会報告書（2005年度。日本での年次大会開催時）
 右：第61回バグウォッシュ会議世界大会報告書（2015年度。日本での年次大会開催時）
 （明治学院大学国際平和研究所蔵）

忘れてはいけないこと、というものがある。

ヒロシマ、ナガサキ、そしてビキニ

それは「昔話」ではないから。

核と戦争の廃絶を訴えた

ラッセル・アインシュタイン宣言に

世界の科学者たちが応え

ちょうど六〇年前に発足したバグウォッシュ会議に

豊田利幸初代所長以来、国際平和研究所はつながってきた。

今年七月七日、ついに国連は核兵器禁止条約を採択した。

被爆者とNGO関係者が抱き合って喜んだ議場には

拍手を惜しまないバグウォッシュ会議メンバーの姿もあった。

条約実現に尽力したICANが今年のノーベル平和賞を受賞。

同じノーベル賞が一九九五年には、バグウォッシュ会議と

ナチがもはや原爆を手にすることはないとなり

マンハッタン計画から離脱した唯一の科学者

ジョセフ・ロートブラット博士に贈られた。

人々の願いに反して二一世紀にも戦乱は続いている。

だが戦争の惨禍を少しでも減らそうと

努力を重ねてきたのも人類の歴史。

私たちの「いのち」、私たちの子らの未来のために

思い起こし、引き継ぐべき記憶と記録が、大学にはある。

国際学部教授・国際平和研究所所長 高原孝生

※バグウォッシュ会議は、一九五七年に発足。「戦争のない世界を目指して諸問題に取り組む」東西冷戦時代に核戦争の防止に果たした役割を認められ、一九九五年にノーベル平和賞を受賞しました。